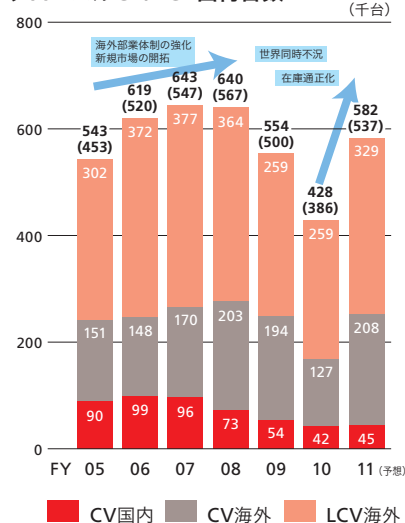


# CV/LCV 世界の成長市場で 優位性のあるポジションを確保—再び拡大基調に

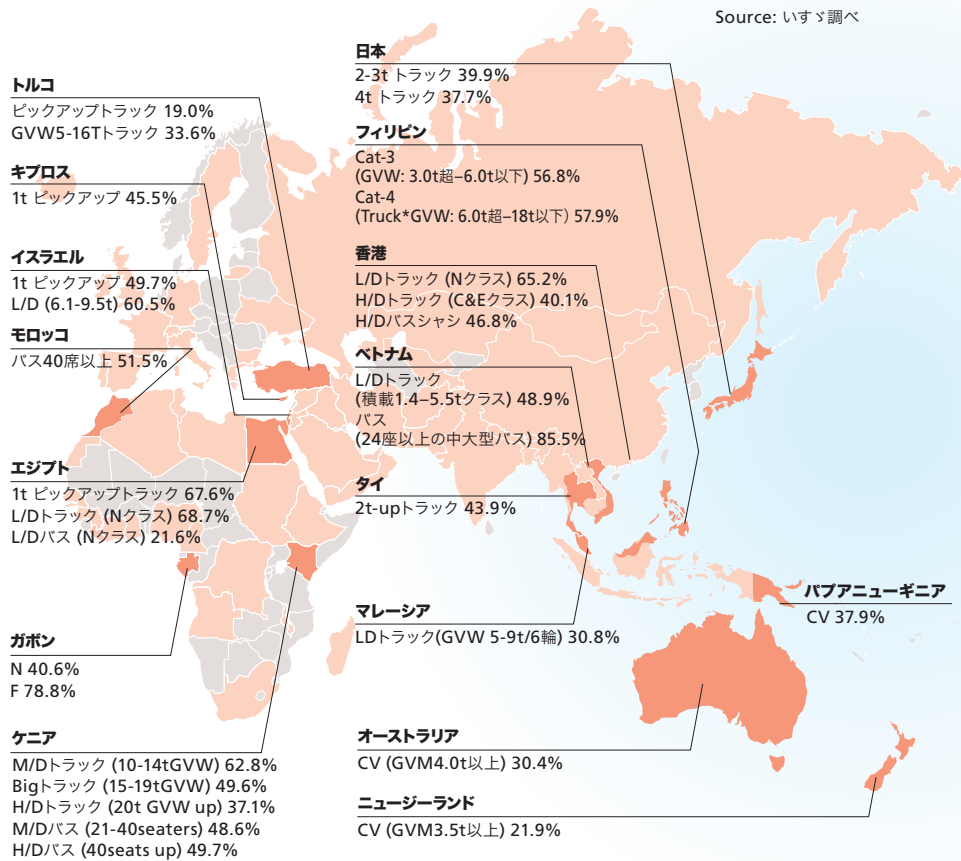
いすゞ自動車は、これまで成長の見込まれる海外市場で「事業体制の強化」、「新規市場開拓」を実行し、着実に出荷台数を伸ばしてきました。しかしながら、2008年9月の世界同時不況以降、需要は低迷、2010年3月期は在庫適正化に取り組んだこともあり428千台と出荷は大幅に減少しました。

2011年3月期は、在庫調整の一巡、市場の回復に伴い、出荷台数は再び拡大基調に戻る見通しです。国内市場は45千台と引き続き厳しい状況にあるものの、海外CVは208千台、LCVは329千台、計582千台とリーマンショック前の水準へ戻りつつある状況です。経済危機の中でも、市場ごとに小売、在庫の状況、商品の投入などをきちんと対応を進めたことにより、需要の回復を確実に取り込んでいきます。

グローバルCV/LCV出荷台数

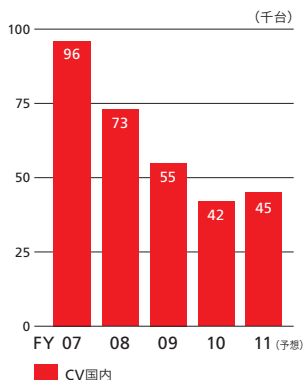


2009年 いすゞシエナナンバーワン国一覧 (現地販売/登録実績ベース)



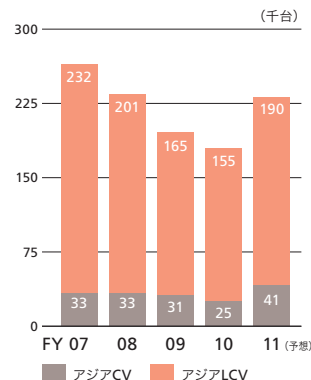
## 日本

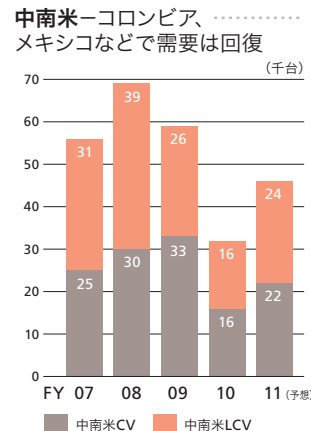
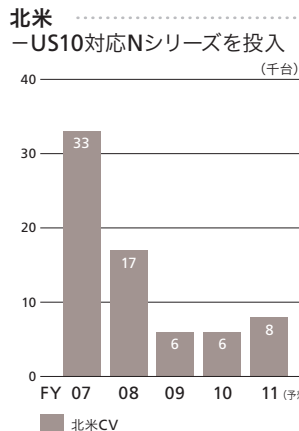
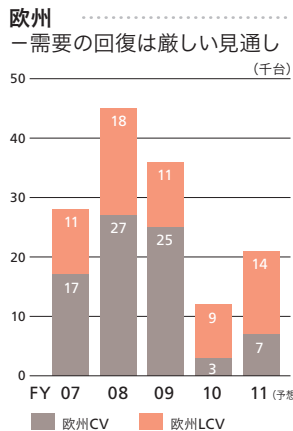
排ガス規制による代替需要が2007年3月期で一巡、ユーザーの事業環境が厳しい中、景気後退が追い討ちをかけ、国内トラック需要は減少しています。



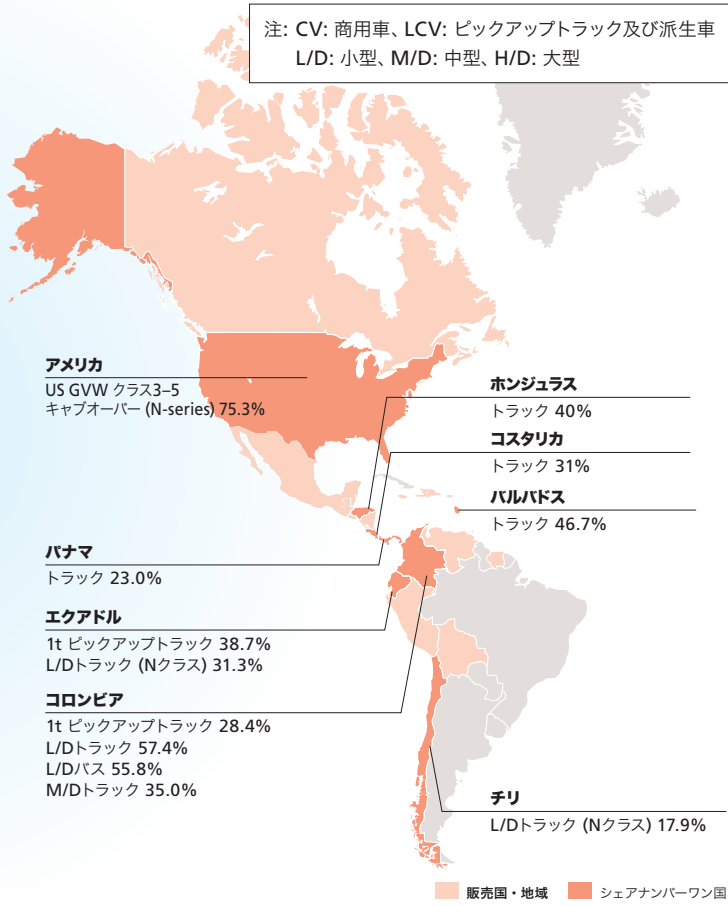
## アジア・タイ・インドネシアを中心に需要は回復

- 2010年3月期年度後半からアジア市場は回復基調にあります。
- タイでは景気回復に伴い、CV、LCVとも出荷増の計画となっています。
- インドネシアでの事業体制再編(出資引き上げ、2008年5月)以降、いすゞのCV販売ノウハウを活かし拡販を推進中、需要の増加にあわせシエナの拡大を目指します。





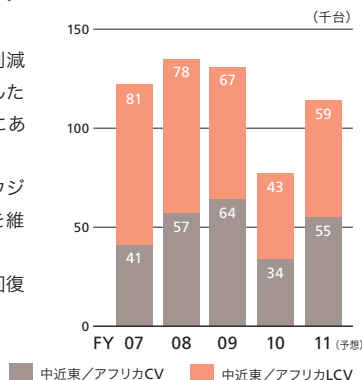
注: CV: 商用車、LCV: ピックアップトラック及び派生車  
L/D: 小型、M/D: 中型、H/D: 大型



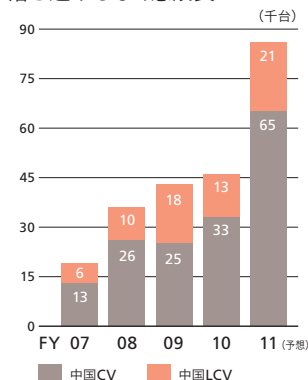
### 中近東/アフリカ

—CV/LCVとも出荷を拡大

- 2010年3月期は流通在庫の削減もあり出荷は大幅に減少しましたが、その後、需要は回復傾向にあります。
- 小型トラックNシリーズはサウジアラビアでは圧倒的なシェアを維持しています。
- アフリカ市場もCV/LCVとも回復基調にあります。



### 中国—リーマンショック後の落ち込みもなく急成長



### オセアニア

—需要は堅調に推移

